ＤＤ５１ 新バージョン（１８タイプ）

２０１３年１０月発売予定　価格未定

お蔭様を持ちまして発売以来ご好評頂いておりますＤＤ５１ですが新しいバージョン展開で２０１３年後半の発売を目指してゆっくりと進行中です。各バージョンの簡単な解説をさせて頂きます。

JR 東　高崎運転所に所属する４輌のＤＤ５１よりお召機８４２号機、お召予備機８８８号機及び８９５号機の３輌を揃って製品化致します。そもそもＤＤ５１の企画は８年程前三つ目７４５号機とお召機８４２号機を製品化したいと考えた事がそのスタートの理由でした。ＡＪＩＮからＡＴＭ社へと移り更にグレードアップした形で３つ目７４５号機を再生産致しましたので次は８４２号機の番となりましたがこの際８８８、８９５とお召トリオを一気に製作致します。８９７号機も含めＪＲ東所属機はこの４輌のみです。８９７号機は佐倉時代の仕様で以前に製作しており今回は製作致しません。

●#3R JR 東　ＤＤ５１　８４２号機　高運　お召機　各部装飾ステンレス

全ての手すり類、ランボードサイド、エキゾーストがステンレス磨き出し仕様、各所に白のライニングが入った特別仕様のＤＤ５１。屋上のアンテナ・ディテールも独自ものもです。

●#19 JR 東 ＤＤ５１ ８８８号機 高運 お召予備機 各部装飾銀塗装 2 ｴﾝﾄﾞのみボンネットハッチ交換

お召予備機。全ての手すり類、ランボードサイド、エキゾーストが銀塗装。大きな特徴として２エンド側ボンネット開閉ハッチが８４２号機同様のボルト締タイプへと改造されている事でしょう。１エンド側開閉式ボンネットハッチはリブ無し。

●#21 JR 東　ＤＤ５１ ８９５号機　高運　お召予備機 ランボードサイドのみステンレス、他銀塗装

お召予備機。全ての手すり類とエキゾーストが銀塗装。ランボードサイドのみ８４２同様ステンレス磨き出し。屋上のアンテナ・ディテールも独自ものもです。ボンネット・ハッチはリブ無しのオリジナルの開閉式のままです。

ＪＲ北海道北斗星色はちょっと変化のある号機を２タイプ、３ナンバーで製作します。いずれもキャブ窓Ｈゴムは黒となります。

●#4AR JR 北海道 ＤＤ５１ １０５４,１０８３ 北斗星 列車無線アンテナキャブ屋上設置 Ａ寒地タイプ

１０５４、１０８３は列車無線アンテナがキャブ屋根上に有るタイプ。ボンネット・ハッチリブ無し。１０５４のエアタンク上ランボードには砂撒管温風暖房器のインバータ電源ボックスが置かれています。

●#4F JR 北海道 ＤＤ５１ １１４３号機 北斗星 2ｴﾝﾄﾞのみ暖地型ステップの変形機 A寒地タイプ

基本的には前回製作した１１３７、１１４０、１１４２，１１４８と同形態ながら２エンド側デッキステップが一体型の３段タイプで１エンド側は標準的な最下段スノウプロウ取付タイプとなっている。１１４３号機はその理由で製作を見送ってきました。今回は敢えて１１４３号機を製作致します。

●#9A 国鉄　ＤＤ５１　６１２号機　五稜郭　A寒地タイプ

前回製作した小樽築港６１５号機と同グループのＤＤ５１。３つ目ＤＤ５１同様前面窓プロテクタ装備、デッキ補助手すりが付いた五稜郭所属機、ラジエーターカバー無し。

●#9R 国鉄　ＤＤ５１　６１６号機　小樽築港　A寒地タイプ

前回製作６１６号機のナンバー違い、ボンネット前頭に付いたスピーカーが特徴。ラジエーターカバー無し。

●#14A ＪＲＦ　ＤＤ５１　B更新　１１５８　リブ無　鷲別　A寒地タイプ

●#14B ＪＲＦ　ＤＤ５１　B更新　１１５０　リブ有　鷲別　A寒地タイプ

ＪＲ貨物ＤＤ５１　Ｂ更新機（鷲別）より前回と形態の違うタイプを製作します。共にエアータンク・ランボード上に温風暖房器用インバータ電源箱を設置しています。温風暖房器形状も異なります。

●#22A ＪＲＦ　ＤＤ５１　A更新　１１５６　リブ無　鷲別　A寒地タイプ

●#22B ＪＲＦ　ＤＤ５１　A更新　１１６５　リブ有　鷲別　A寒地タイプ

ＪＲ貨物ＤＤ５１　Ａ更新機（鷲別）　前回、愛知機関区所属機を製作致しましたので最後に今回は鷲別所属機を製作致します。愛知と鷲別のＡ更新機では白線の入る位置が異なります。愛知がエアタンク及び点検蓋ランボード真下に入りますが鷲別ではランボード上ボンネットに入ります。

以降は中間台車にブレーキシューの無いＴＲ１０１Ａ使用の初期車のグループ。燃料タンクはその分大型でブレーキシューの付いたＴＲ－１０６のグループの”４０００ℓ”に対して４５００ℓ と容量が大きくなっている。ボンネット正面扉は２枚のタイプで下辺に長方形の通風口が付く。

●#100 ＤＤ５１　5、１７、１８　吹田　暖地　非重連タイプ　福知山線乗り入れ客車列車牽引

１次型試作１号機、２次型　２次試作２～４号機に続く１９６４年製の３次型５～１９のグループの内、後年吹田機関区へ集められた暖地タイプから５、１７、１８号機を製作致します。正面の白

線が直線になっているのが大きな特徴です。５号機は最も小さい番号と云う事で選びました。１７、１８号機はＳＧが良く整備されており１号機同様スティームホース掛けがエンドビームに設置されています。福知山線の大阪駅乗り入れ旅客列車を牽引したナンバーとして選びました。

●#101 ＤＤ５１　１３、１４　東新　A寒地　１３号機は東新生え抜きガマ

同じく３次型、東新の寒地タイプ１３，１４号機を製作します。前面窓には旋回窓とプロテクタが装備されキャブ側面もプロテクターや点検蓋等特徴のある形態です。ＳＧ側窓は車体色オレンジ色の板で塞がれています。

●#102 ＤＤ５１　５１、５２ 門司、鳥栖 暖地 ブルートレイン牽引機 寝台特急さくら、はやぶさ牽引

外観上同形態の４次２０～２７、５次２８～４３、６次４４～５３の内２０系牽引の為元空気ダメ引き通し管を設置した６次車。５１、５２号機は門司／鳥栖へ配置され”さくら”、”はやぶさ”等を牽引した。

●#103 ＤＤ５１　５３ 米子末期タイプ B寒地　扇風機カバー付、ボンネットハッチ開閉式へ改造

同じく６次型より末期に山陰米子へ転属した５３号機を製作致します。キャブ屋上には扇風機カバーが取付られボンネット上のハッチはリブ付の開閉式へと改造されデッキ手すりには米子岡山タイプの補助手すりが追加されています。

ＤＤ５１は１９６５年登場の７次型より半重連型となり番号も５００番代となる。尚テールライトはそれまでの内ばめ式から外ばめ式へと変更された。

●#104 DD51 504、505、506 盛岡～東新 A 寒地 前面窓プロテクタ付 寝台特急はくつる、ゆうづる牽引

ＤＤ５１　７次型　５０１～５２０の内５０１～５０３は釧路、他は全て盛岡配置となり１９６５年１月より東北線全線電化の１９６８年９月までの間”はくつる”、”ゆうづる”等の寝台特急を牽引、非電化区間の近代化に貢献した。今回製作する５０４、５０５、５０６は登場直後の前面窓にプロテクタを装備したスタイルを再現。旋回窓が取り付けられるのはかなり後になってからの事でそれ以前はデフロスタが取り付けられていた。東北線全線電化後は以後揃って東新へ転属。今度は新設された特急”日本海”の牽引を糸魚川～秋田間で担当している。尚５２１号機以降汽笛は１ケから２ケに増設された。

●#105 DD51 544、546 盛岡～秋田　A 寒地　前面旋回窓付　寝台特急日本海牽引

ＤＤ５１　９次型　５３１～５４７グループ　１９６６～１９６７年製造。５４４、５４６はやはり盛岡配置となり東北線全線電化後秋田へと転属。同じく”日本海”を牽引している。このグルー

プは前面窓に旋回窓を取り付けたスタイルで製品化致します。

●#106 DD51 533、535、539 米子末期　B 寒地　扇風機カバー付、ボンネットハッチ開閉式へ改造

ＤＤ５１　５３３、５３５、５３９　５００番代初期車は東北本線電化、その後の裏日本縦貫線電化で各地へと転属して行ったが山陰線米子へと転属したグループを製品化致します。キャブ屋根に扇風機カバーが取り付けられボンネット上ハッチが開閉式へと改造された。他にラジエーターカバーが取り外されているのが山陰タイプとしては大きな特徴です。デフロスタが外され米子岡山タイプの補助手すりが取り付けられた後の末期スタイルをプロトタイプとしました。

キリトリ線

＜お　客　様　ご　注　文　書＞

ご注文年月日　　年　　月　　日

ご氏名　　郵便番号　　-

ご住所

電話番号　　ＦＡＸ番号

メールアドレス

製　品　名	注文数	製　品　名	注文数
#3R JR 東　ＤＤ５１　８４２号機 高運　お召機　各部装飾ステンレス		#22A ＪＲＦ　ＤＤ５１　A更新　１１５６　リブ無　鷲別　A寒地タイプ	
#19 JR東 ＤＤ５１　８８８号機 高運 お召予備機		#22B ＪＲＦ　ＤＤ５１　A更新　１１６５　リブ有　鷲別　A寒地タイプ	
#21 JR東　ＤＤ５１　８９５号機　高運　お召予備機		#100 ＤＤ５１　５、１７、１８　吹田 暖地　非重連タイプ	
#4AR JR 北海道 ＤＤ５１　１０５４，１０８３ 北斗星		#101 ＤＤ５１　１３、１４　東新　A 寒地	
#4F JR 北海道 ＤＤ５１　１１４３号機 北斗星		#102 ＤＤ５１　５１、５２ 門司、鳥栖 暖地 ブルートレイン牽引機	
#9A 国鉄　ＤＤ５１　６１２号機 五稜郭　A寒地タイプ		#103 ＤＤ５１　５３ 米子末期タイプ Ｂ寒地　扇風機カバー付	
#9R 国鉄　ＤＤ５１　６１６号機 小樽築港　A寒地タイプ		#104 DD51 504、505、506 盛岡～東新 A 寒地 前面窓プロテクタ付	
#14A ＪＲＦ ＤＤ５１ Ｂ更新 １１５８ リブ無　鷲別　A寒地タイプ		#105 DD51 544、546 盛岡～秋田　A 寒地　前面旋回窓付	
#14B ＪＲＦ ＤＤ５１ Ｂ更新 １１５０ リブ有　鷲別　A寒地タイプ		#106 DD51 533、535、539 米子末期　B 寒地　扇風機カバー付	

Hobby House
有限会社
ムサシノモデル

〒174-0053　東京都板橋区清水町７３－１
HOME PAGE http://www.musashino-m.co.jp
E-MAIL　order@musashino-m.co.jp
TEL　03　(3961)　5666　FAX　03　(3961)　0317